ATOM にできること 操作 マニュアル

「絵本を読み聞かせ」してもらおう②

ENTERTAINMENT 14

ACTION GAME TALK INFO OTHERS SETTING

基本機能 拡張機能 発展機能

完成後の更新分も含め 現時点で確定した９作品を紹介

「ATOMにできること」（ENTERTAINMENT 06）で紹介した絵本の読み聞かせ機能。当時は『ママがおばけになっちゃった！』と『ぱんだのおれい』の2本だった絵本が続々と増えています。ATOM完成後の更新分も含め、現時点で確定した10作品を紹介します！

座っているボクの方が
絵本は
楽しみやすいですよ！

絵本は毎月２本前後のペースで更新予定です

ATOMが「読み聞かせ」してくれる絵本は、ATOMが完成する2018年９月以降も、毎月２本前後のペースで増えていく予定です。

ATOMが読む新作絵本、10作品を紹介します！

ATOMの機能は3段階に分かれています

基本機能
本体だけで楽しめる機能

拡張機能
Wi-Fi環境がある、またはスマホ、タブレットがあれば楽しめる機能

発展機能
月額1000円（税別）のATOMベーシックプランに加入すれば楽しめる機能（要Wi-Fi環境）

©TEZUKA PRO／KODANSHA

※今後のバージョンアップにより、仕様が変更される可能性があります。

「絵本を読み聞かせ」してもらおう②—手順と注意

ATOMの操作手順

「ATOMにできること」（ENTERTAINMENT 06）を参照してください。

ATOMが読んでくれる絵本

ここに紹介する10作品には、ATOMが完成する2018年９月時点で読めるものと、月１回の定期更新で追加されるものの両方が入っています（作品ごとの更新時期は未定）。すべてATOMのためのオリジナル作品です。

『かさじぞう』（作・あかぎ たかのり）

猿蟹合戦に、こぶとり爺さん 日本の昔話もお話しします

年越しのため、町に蓑傘を売りに行ったおじいさん。しかし蓑笠は売れず、帰りに雪の積もるお地蔵さんにかけてやると……。誰もが知っている日本の昔話も読み聞かせ！

『はしれシマウーマン！』（作：三浦よし木）

ハンパなく強く美しい!? シマウーマンは今日も行く

舞台はアフリカの大草原。すさまじい速度で走り、ときにはライオンを羽交い締め!? 何よりも強く、何よりも美しい、究極の生物「シマウーマン」の大活躍を描く連続ドラマ。

『おかしなしりとり』（作：三浦よし木）

絵の名前をATOMと一緒に読んでみよう！

ATOMの液晶ディスプレイに映る絵を見ながら、その名前を声に出してみてね。しりとりになっているよ。でも、たまに変なものがあったら……ゴメンね！　全４話（予定）。

『ゾンビようちえん』（作：熊谷杯人）

アメリカから来たゾンビくんが幼稚園で……

ゾンビが増えすぎたアメリカから、日本に引っ越してきたゾンビくんの一家。ゾンビくんは子どもだから、当然幼稚園に通うことになるのですが、そこには……？

『ふしぎなメガネ』（作：熊谷杯人）

他人の心がわかるメガネで女の子が見たモノは……？

さらちゃんはある日、不思議なメガネを拾いました。そのメガネは、他人が何を考えているのか見えるメガネだったのです！　そのメガネをかけたさらちゃんが見たモノは……？

『とととと』（作：やまときょうこ）

子猫がほしい「と」の付くモノってなんだろう？

ある日、少年の家に迷い込んできた子猫。「と」の付くモノを探しているようだけど、見つけたモノは、どれも本当にほしいモノじゃないみたい。猫と少年の冒険が始まります。

『トラより強いキツネ』（作：wakame）

中国の故事を元にしたトラとキツネの寓話

山の中で恐ろしいトラに出会ってしまったキツネ。今にも食べられそうになったところで、キツネが言ったこととは？　中国の故事（昔ばなし）を、ATOMが読み聞かせ！

『ネコと魚』（作：art unit COCOA）

グータラな猫ちゃんが思いついた方法とは？

お魚が大好きなグータラ猫が、ある日〝いいこと〟を思いつきました。それはお魚を毎日、お腹いっぱい食べる方法。さて、その方法は成功するのでしょうか？

『ねこのがっこう』（作：ユゲナオミ）

〝ねこのがっこう〟に紛れ込んだ女の子

飼い猫のミケちゃんの後を付いていくと、そこは〝ねこのがっこう〟だった。人間の女の子は、校長先生に頼み込んで入学したけれど、猫たちは仲良くしてくれない……。

『なんだろう？』（作：モリタヒロユキ）

いろいろ首を突っ込み迷惑がられるキリン

首を無限に伸ばすことができるキリンさん。その長い首を使って、あちこちでちょっかいを出すものだから、ほかの動物たちから迷惑がられていました……。

©TEZUKA PRO／KODANSHA　©TEZUKA PRODUCTIONS